

第1458回 通常例会

3月23日(火)

「金沢ニューグランドホテル」にて通常例会が開催されました。会長挨拶では、桑島会長より「暑さ寒さも彼岸までという事で、兼六園では雪吊が外



れ、桜がぼつぼつと咲き始めています。人間もコロナウィルスも桜も自然界の一員で、一緒に暮らしていくという事を考えないといけないのかなと思います。井上ひさし氏の名言に『むずかしいことをやさしく、やさしいことをふかく、ふかいことをおもしろく、おもしろいことをまじめに、まじめなことをゆかいに、ゆかいなことはあくまでもゆかいに』があります。私の孫の友達が、母親から怒られている場面をスマホで撮影してユーチューブで実況中継したという事があったそうです。これは単純に“ゆかい”な話ですが、これを逆方向に難しくやっていると、情報化社会で各個人の受信・発信能力が高度になっていて、まさか母親は自分が説教をしている場面が発信されているとは知らなかったと思います。しかし考えてみたら、この子供は将来有望だと感じました。なぜなら、自分で物事を考え、与えられた条件下で答えを出す能力に優れていて、母親に一矢報いようとスマホで撮影したのだと思います。この子を上手に育てれば時代をリードする子供になるのではないかと思った次第です。これが“ゆかい”な話を逆に難しい話に持っていくとこのようになります。今回は LL を招いてのお花見同伴例会です。“Enjoy together”ができる例会でありますよう皆さんと一緒に祈りながらご挨拶とさせていただきます。」とご挨拶いただきました。

《メンバースピーチ》

本日のメンバースピーチは三浦雅博 L です。

『サンタが進めるビジネスの「今』』と題してスピーチいただきました。

「1986年4月11日に1人で創業し、現在は30人で、『外食産業を通じて飲食店の環境改善と食文化の発展に努める』の企業理念のもと、排気フード、無煙ロースター、しちりん型卓上コンロ、排煙処理装置、コーヒー焙煎用減煙減臭機、90%以上の油煙を取るグリスフィルターなどを開発製造し、提案・販売しています。社名の由来は、煙を排気することが仕事で、排気するのは煙突、煙突から入ってくるのはサンタクロースという事、またかつて飲み屋で『サンちゃん』と呼ばれていた事、『サンタ苦労する』の『苦労する』

を取って『サンタ』となりました。営業拠点は金沢と名古屋で、その他地域には正規代理店があり、コロナ禍でも全国で順調に売り上げを伸ばしています。代理店制にすることで経費がかからず利益が出てくる良い循環状態となっています。業界は現在コロナ禍でも追い風が吹いていますが、過去には狂牛病、ユッケ事件などウィルスに苦しめられ、そして東日本大震災により向かい風が吹き業績にも影響がありました。今回のコロナ禍では、今までの営業方法や展示会などが不発で、問い合わせが殆ど無い状況が続いていました。そこで、ビジネスの「今」として推進しているのがDM用カタログによる営業方法の新戦略です。これは、レクサスを真似てイメージを売りにしたDM戦略で、カタログも手元に置いておけるコンパクトなサイズに変更しました。今までの商品ばかりを載せたカタログから、商品の品番とイメージ写真のみを載せたミニカタログに変更し、封筒には商品を拡大した写真を載せるなどイメージを重視したやり方に切り替えました。最近ではネットやホームページによる営業方法が活発ですが、全国各地へ82円で送れるのは郵便だけで、コスト的にも安く、紙カタログなので年配の方にも好評です。問い合わせも順調に来ており、DMは良い手法だと感じています。その他、手でもつマスク、特殊なコップ、食用金箔などの物販も「今」始めています。今後は全国の焼肉店に順次物販DMも送ろうと考えています。このようにDMという営業方法は非常にパワーがありますので、この事を皆さまにお伝えさせていただきました。」

最後に、テールツイスター草野哲也 L が登場し、ドネーションを発表して例会は終了しました。

（記事：計画委員会）

